

平成 23 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標(地方公共団体名: **長野県**)

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
1	長野県中期総合計画【第3章 交通安全対策の推進H19～H24】 ●年間死亡事故死者数100人以下 ●年間交通事故件数11,000件以下 ※交通安全施設整備事業（補助金事業の安全対策・円滑化事業及び社会資本整備総合交付金事業・県単事業）との一体目標	H24	—	交通安全施設整備に関する事業	長野県中期総合計画
2	飯田工業・飯田長姫統合校のものづくり科・機械科棟、電気科棟及び施工実習棟の施設整備を行い、県下初の総合技術高校を開校する。	H25	—	学校施設環境改善に関する事業	
3	地下水を水源とする四ツ谷浄水場において、水道水中にクリプトスポリジウム等混入による汚染のおそれがあるため、これらの原虫を不活化するための紫外線処理設備を平成23年度中に導入することにより、安心した水道水の安定供給を図る。	H23	—	水道施設整備に関する事業	
4	<p>■【目標】</p> <p>「長野県食と農業農村振興計画」に基づき、元気な信州農業の実現に向け、持続的な農業生産と農村地域の利便性や快適性の向上を図るため、次の3つの目標を基本とし、農業生産基盤と生活環境の整備を総合的に推進する。</p> <p>① 農産物の安定生産に向けた基盤づくり ② 住み良い農村づくり ③ 災害に強い農村づくり</p> <p>■【定量的指標】</p> <p>目標 ①</p> <p>・基幹的農業用排水路における機能保全計画策定施設の割合を増加させる。 【12% (H21) ⇒ 約25% (H24)】</p> <p>・基幹的な農業水利施設、畑地かんがい施設等の更新整備により、機能の維持又は向上が図られ、農業用水の安定供給や排水機能が確保される農用地を増加させる。【47,900ha (H21) ⇒ 約49,300ha (H24)】</p> <p>・農道の補修等が必要となっている農用地のうち、補修等により、通作及び農産物輸送条件の維持又は向上が図られる農用地を増加させる。 【2,100ha (H21) ⇒ 約8,100ha (H24)】</p> <p>目標 ②</p> <p>・農業集落排水施設における最適整備構想策定処理区の割合を増加させる。 【0% (H21) ⇒ 約7% (H24)】</p> <p>・農業集落排水施設の機能強化により、生活環境が維持又は改善される対象人口の割合を増加させる。【13% (H21) ⇒ 約14% (H24)】</p> <p>目標 ③</p> <p>・農地防災対策により、湛水被害等のおそれのある農用地の延べ面積を減少させる。【7,600ha (H21) ⇒ 約6,000ha (H24)】</p>	H24	—	農山漁村地域整備に関する事業	<p>農山漁村地域自主戦略整備計画</p> <p>【計画の名称】 「食と農が織りなす 元気な信州農業」の実現に向けた基盤整備計画</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/nochi/kofukin/kofukin.htm</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
5	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐等の森林整備が行われた森林を、計画期間中（H22年度からH26年度）で119,400ha増加させる。 ・森林整備及び路網整備の推進により、素材生産量を305千m³/年（基準年：H21年度）を328千m³/年（目標：H26年度）に増加させる。 	H26	—	農山漁村地域整備に関する事業	<p>農山漁村地域自主戦略整備計画</p> <p>【計画の名称】 長野県みんなで支えるふるさとの森林づくり整備計画</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/rinmu/shinrin/08zourin/koufukin/page1.htm</p>
6	<p>山地災害の発生の危険性が高い森林において、森林の防災効果と水源かん養機能を高めるための治山施設整備及び森林整備（2,500ha）を実施することにより、100集落の保全を図る。</p>	H26	H24	農山漁村地域整備に関する事業	<p>農山漁村地域自主戦略整備計画</p> <p>【計画の名称】 長野県安心安全な暮らしと水環境を保全する災害に強い森林づくり計画</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/rinmu/shinrin/06chisan/04_koufukin/page1.htm</p>
7	<p>災害に強い交通ネットワークの確保により安全で快適な道路環境整備等を推進する。</p> <p>「道路利用者の安心度の向上」 対象ルート上で安全に通行できる延長の割合。改善必要ルートの全延長とそのうちの対策完了により通行車両が安全に通行できる延長より算出。 当初現況値 0% → 最終現況値 100%</p>	H25	—	社会資本整備に関する事業	<p>社会資本総合整備計画 （安全・安心・快適な交通を確保する道路整備等の推進）</p>
8	<p>■【目標】 急峻な地形と脆弱な地質の当県において、急激な都市化や地球温暖化によるゲリラ豪雨など、近年の自然災害の現状を踏まえ、県民が安全で安心して暮らせるように、ハード・ソフト及び維持管理が一体となった総合的な減災対策の推進を行う。</p> <p>■【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の氾濫により浸水被害を受ける恐れのある区域の面積を123ha解消する。 [492ha (H22) ⇒369ha (H26)] ・老朽化の著しいダム施設の故障発生件数を低減する。 [過去5年平均重・中故障発生件数38回/年 (H22) ⇒15回/年 (H26)] ・貯留浸透施設を設置し安全度を強化する。 [0箇所 (H22) ⇒5箇所 (H26)] ・水位、雨量等の防災情報を統一し、地上デジタルデータ放送等を活用したシステムを構築し情報提供強化を図る。 ・近年浸水被害発生河川に水位局、雨量局、監視カメラ等を設置し監視体制および情報提供の強化を図る。 [近年浸水被害発生河川（9河川）における監視体制の強化。上記河川のうち、水位局2河川（H22）⇒9河川（H26）、雨量局3河川（H22）⇒5河川（H26）、監視カメラ0河川（H22）⇒8河川（H26）] 	H26	—	社会資本整備に関する事業	<p>「社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）」</p> <p>【計画の名称】 「ハードとソフトが一体となった総合的な減災対策の推進（河川・ダム）」</p>

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
9	<p>■【目標】 諏訪湖の環境を整備することで、市民の憩いの場、レクリエーションの場、自然や景観を楽しむ場、湖周の芸術・文化・スポーツ・温泉といった観光資源を結ぶ場として、湖を中心とした都市の発展に寄与する。</p> <p>■【定量的指標】 ・諏訪湖の水質浄化事業において、湖沼水質特別措置法に基づき、長野県で策定する「第6期（H24～H28予定）諏訪湖水質保全計画」に掲げる目標水質基準を満足する浄化対策工法を位置付ける。 〔河川管理者が行う浄化対策 0件（H22）⇒1件（H24）〕</p>	H26	—	社会資本整備に関する事業	<p>「社会資本総合整備計画（市街地整備）」</p> <p>【計画の名称】 「諏訪湖環境整備事業」</p>
10	<p>地質が脆弱で、地形が急峻な県内全域において土砂災害から県民の生命・財産を守り、安全で安心な災害に強い県土づくりのため、砂防堰堤設置などのハード対策と土砂災害警戒区域の指定などのソフト対策が一体となった効果的な土砂災害対策の推進を行う。</p> <p>・土砂災害から保全される人家戸数 H21年度末48,968戸→H24年度末50,200戸 ・土石流危険渓流の砂防施設整備率 H21年度末20.1%→H24年度末20.6% ・土砂災害警戒区域か所の指定箇所 H21年度末13,171箇所→H24末21,440箇所</p>	H24	—	社会資本整備に関する事業	社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）
11	<p>交通ネットワーク整備により都市の骨格軸を形成し、中心部においては機能的でにぎわいのある市街地を形成する。</p> <p>・道路の総時間短縮 (H21)0分・台／日 → (H25末)6,000分・台／日 ・歩行者数 平均 (H21)644人／12h → (H25末)670人／12h</p>	H25	H23	社会資本整備に関する事業	社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）誰もが快適で暮らしやすいまちづくりの推進
12	県都市公園における公園施設の長寿命化計画策定完了公園数を0箇所／年（H22）から7箇所／年（H25末）に増加	H25	—	社会資本整備に関する事業	社会資本総合整備計画（長野県都市公園リニューアル事業）
13	<p>汚水処理人口普及率の向上 91.5%（H18） → 96.6%（H24）</p>	H24	—	社会資本整備に関する事業	社会資本総合整備計画 長野県中期総合計画
14	<p>・処分制限期間を超えている、又は、危険度判定調査等で改善が必要とされた公園施設の改築・更新を行い、公園利用者の安全・安心を確保する。 ・公園施設のバリアフリー化を行い、誰もが安全で使いやすい県都市公園を目指す。</p>	H25	—	社会資本整備に関する事業	長野県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画
15-1	<p>安全でやさしい住まいづくり ライフスタイルに対応できる住まいづくり ・公営住宅のバリアフリー化率 (H22末)15.1% → (H27末)18.3%</p>	H27	H25	社会資本整備に関する事業	地域住宅計画

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
15-2	公営住宅の水洗化 ・ 県営住宅のうち水洗化されている住宅の割合 (H22末) 92.2% → (H27末) 100%	H27	H25	社会資本整備 に関する事業	
16	中部北陸自然歩道の道標を11基整備する。	H26	—	自然環境整備 に関する事業	自然環境整備計画